

# 大阪ハローワークWi-Fi利用規約

## (目的)

第1条 本規約は、大阪労働局・公共職業安定所（ハローワーク）（以下大阪労働局を含み「ハローワーク」という。）が、ハローワークの施設内で求職活動を行う者の利便性の向上を図ることを目的として提供する公衆無線LANによるインターネット接続環境（以下「無線LAN」という。）の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (利用者資格)

第2条 ハローワークは、次のいずれにも該当する者（以下「利用者」という。）に無線LANサービス（以下「本サービス」という。）の利用を許可する。

- (1) ハローワーク施設を利用して求職活動を行う者
  - (2) 本規約及び本サービスを提供する通信事業者が定める利用規約に同意した者
- 2 利用者は、本規約に同意しているものとみなす。

## (利用料)

第3条 本サービスの利用料は無料とする。ただし、利用者がインターネット上で利用した有料サービスについては、その理由に関わらず、当該利用者が費用を負担するものとする。

- 2 本サービスを利用するための通信機器等の費用は利用者が準備するものとする。

## (サービス内容)

第4条 利用者は次条に規定する場所等において無線LANを利用してインターネットに接続することができる。

## (利用場所及び利用時間)

第5条 本サービスの利用可能な場所及び利用時間は次のとおりとする。

- (1) 利用場所 ハローワーク施設内の来所者端末設置場所付近等の一定の範囲内とする。
- (2) 利用時間 ハローワークの開庁時間内とする。ただし、1日の接続回数を3回まで、1回の接続につき50分までとする。

## (利用の記録等)

第6条 ハローワークは、本サービスの運用管理、利用状況の把握及び利用者の利便性向上のために、本サービスの利用時間帯及び利用者が本サービス利用時に使用した端末装置等の識別情報を記録する。

- 2 ハローワークは前項の定めにより記録した情報を、個々の端末装置が特定できる形式で公開しないものとする。ただし、法令に基づき、官公庁、捜査機関等から開示又は提供を要求された場合はこの限りではない。

## (知的財産権等)

第7条 本サービス上で表示される各種情報等に関する知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウ等を含むがこれらに限定されない。）はそれぞれの権利の権利者に帰属する。

## (禁止事項)

第8条 利用者は、本サービスを利用するにあたり、以下に掲げる行為を行ってはならない。

- (1) ハローワークまたは第三者の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウ等その他の一切の知的財産権を侵害する行為
- (2) 他の利用者に不快感を与える行為
- (3) 他人の信用若しくは名誉を棄損し、または他人のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為
- (4) 本サービスの提供または他の利用者による本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為
- (5) 法令または公序良俗に反する行為
- (6) その他、就職活動以外の目的で本サービスを利用する等、ハローワークが不適切と判断する行為

(免責)

- 第9条 ハローワークは、本サービスに不具合、通信障害等の瑕疵がないこと、及び本サービスが中断なく稼働することに対する保証はしない。また、特定の目的に対する適応性、知的財産権その他の権利の侵害等に対しても保証しない。ハローワークは、本サービスにいかなる不備があっても、それを回復・訂正等する義務を負わない。
- 2 ハローワークは、利用者が本サービスを利用すること、または利用できなかったことによって、損害、トラブル等が生じた場合であってもいかなる責任も負わない。
- 3 ハローワークは、以下に掲げる場合（利用者の情報の消失、棄損を含むが、これらに限定されない。）等において、利用者に生じる損害やトラブルに関して、その原因如何を問わず、いかなる責任も負わない。
- (1) ハローワークが本サービスを変更、または本サービスの利用を中止した場合
- (2) 本サービスの利用により、利用者の端末、OS、ブラウザ、各種ソフトウェア、その他付属機器に不具合が生じ、または利用者のデータが消失、棄損等した場合
- (3) 本サービスにおいて、利用者同士または利用者と第三者の間で法令または公序良俗に反する行為、名誉棄損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷等が生じた場合
- 4 ハローワークは、本サービスを利用して確認できる情報等について、明示または黙示を問わず、その正確性、完全性、最新性、及びその品質等について保証しない。また、ハローワークは、本サービスに表示される情報等及びその変更、更新等に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関して責任を負わない。
- 5 本サービスにおいて、利用者が投稿したコメント等の情報が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、ハローワークは、第10条第2項の定めにしたがって本サービスの利用を中止させる場合があるが、それによって生じた一切の損害に関していかなる責任も負わない。

(サービスの中止)

- 第10条 ハローワークが必要と認める場合、ハローワークは周知を行うことなく、本サービスの機能の全部または一部を中止または終了することがある。なお、当該中止または終了により利用者に損害が生じた場合であっても、ハローワークはいかなる責任も負わない。
- 2 利用者が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、ハローワークは通知等を行うことなく当該利用者との間において本規約を解約し、当該利用者に本サービスの利用を中止させることができる。

(本規約の変更)

- 第11条 ハローワークは、利用者の承諾なしに、本規約を変更することができるものとする。本規約の変更後に本サービスを利用した場合、利用者は当該変更について同意したものとみなす。

(損害賠償)

- 第12条 利用者が本規約に違反した結果、ハローワークが損害を被った場合、その損害は利用者が負担するものとする。

(法令等の遵守)

- 第13条 利用者は本サービスの利用にあたって、本規約に加え、関連する法律、政令、省令、条例、規則及び命令等を遵守するものとする。

(準拠法及び裁判管轄)

- 第14条 本規約に関する準拠法は日本法とする。また、本規約または本サービスに関連してハローワークと利用者間で紛争が生じた場合、大阪地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とする。

附則

本規約は令和3年12月10日より施行する。